

刀林

題字 故前田和二郎名誉教授
発行所
東京都新宿区信濃町 35
慶應義塾大学医学部
外科学教室同窓会(刀林会)
発行人 吉野肇一

浜松医科大学学長就任



今野 弘之 (57回)

2年前に附属病院長としてご挨拶させて頂きました。浜松医大は今年4月1日付で国立大学法人浜松医科大学長を

拝命しました。浜松医大はいわゆる新設医大としてスタートしましたが、開学42年目を迎え、静岡県内の勤



務医の3分の1は本学出身者であり、国際的に活躍している卒業生も少なくなく、しっかりとしたプレゼンスを築いています。私は7代目の学長となりますが、法人化後としては中村達(49回)前学長に続いて3人目です。法人化後12年

が経過しましたが、国立大学は6年間の中期目標期間が設定されており、私は第3期中期目標期間を担当することになります。浜松医大は当時盛んに行われた近隣の国立大学との合併は行わず、医科単科大学として存続する道を選択しました。建学の精神に基づいて、良き医療人を育成し、光医学を中心とした研究を展開すると共に、地域医療に貢献してきました。

浜松は起業精神に溢れ、産業の盛んな地であり、積極的に医工連携・産学連携も進めてきました。学長として、本学のこれまでの実績を基にさらに発展させ、中期目標に合致した持続的競争力のある医科大学を職員と共に創り上げたいものと考えています。

母校、慶應義塾大学の持つ歴史と伝統に裏打ちされた数々の美德と実績を道標としながら、国立大学として許容される「自由度・裁量」を最大化し、施策の客観的評価を繰り返すことで、国際化を前提とした教育・研究・診療の進展・深化を図りたいものと思っております。刀林会の先生がたの賜ります様、ご支援を賜ります様、お願い申し上げます。

昨年4月、都心・原宿駅徒歩5分の地に、巨樹の会グループでアジア最大級の回復期リハビリテーション病棟が誕生しました。303床を擁し、最新のロボット材を備え、最新式ロボットスーツHALも4台導入しています。最上階の11階からは明治神宮の杜、新宿の高層ビル、代々木体育館、遠くには富士山が見えるすばらしい立地です。私は開設準備室に1年いて、開院と同時に院長に就任しました。「なぜ原宿の一等地にリハビリ病院を？」との質問をよくうけます。確かに診療報酬はどこでやっても同額の診療報酬しか貰えません。確かに田舎の地価・人件費の安いところで病院を開設したほうが経営的に安定しています。ですから原宿でのリハビリ病院のプロジェクトは、一種の挑戦であり、実験であると思っています。だからと言って決して富裕層をターゲットにした病院ではありません。303床のうち153床は多床部屋で、ほとんどが差額ベッド代は無いです。ベッドが空いていれば低所得の方も生活保護を受けている方も決して差別しません。また250人いる理学療法士・言語嚥下の療法士は土日・祭日も休まず一日3時間の訓練を行っています。このような病院理念のもと、職員全員の努力もあり開院後2ヶ月で303床が満床になりました。その後の推移は平均98%の稼働率です。入院患者様の疾病比率は、脳血管60%、運動器25%、残りが心臓血管や廃用症候群です。

患者さんが向上心を保ち、リハビリの指導・訓練に当たるスタッフが共感力・忍耐力を持てる環境作りが大事だと考えます。退院後に老人ホームのお世話になるようなのでは何の意味もありません。患者さんが退院した後、ご自宅での生活に帰れることを第一に考えています。現在、当院の自宅退院率は86%で、全国の平均70%に比べると非常に高い数字です。すでに多くの三四会員の方にもご利用頂いています。東京の10万人当たりのリハビリ・ベッド数はわずか33床で、47都道府県の下から4番目ですが、人口は



原宿リハビリテーション病院 院長就任



四津 良平 (52回)

得の方も生活保護を受けている方も決して差別しません。また250人いる理学療法士・言語嚥下の療法士は土日・祭日も休まず一日3時間の訓練を行っています。このような病院理念のもと、職員全員の努力もあり開院後2ヶ月で303床が満床になりました。その後の推移は平均98%の稼働率です。入院患者様の疾病比率は、脳血管60%、運動器25%、残りが心臓血管や廃用症候群です。

患者さんが向上心を保ち、リハビリの指導・訓練に当たるスタッフが共感力・忍耐力を持てる環境作りが大事だと考えます。退院後に老人ホームのお世話になるようなのでは何の意味もありません。患者さんが退院した後、ご自宅での生活に帰れることを第一に考えています。現在、当院の自宅退院率は86%で、全国の平均70%に比べると非常に高い数字です。すでに多くの三四会員の方にもご利用頂いています。東京の10万人当たりのリハビリ・ベッド数はわずか33床で、47都道府県の下から4番目ですが、人口は

トップです。山手線が囲む地域の人口は、2005年時点でおおよそ100万人で、そのうち高齢者が占める割合は19%でした。今後その比率は増加の一途にあります。今までと違い当院が原宿にあることで、ご家族が会社の帰りに見舞に訪れ、傍で励ましを受けながらリハビリができます。メタルヘルスの面からも重要です。医師は常勤医13人(神経内科、循環器、一般、整形外科、心臓血管外科、一般外科、リハビリ科)、それに加え非常勤医は整形外科(東京医療センター)循環器科(慶應)皮膚科(慶應)からきて頂いています。三四会員はグループ全体で

14人います。そのうち原宿には4人います。当院で刀林会員は四津(心臓血管外科)、露木晃先生(一般外科・52回)加瀬田静先生(呼吸器外科・53回)です。当院の特徴は常勤の先生方が急性期の第一線を経験してきた先生で、その経験を生かし、急性期病院から、どのリハビリ病院よりも早期に患者様をお受けできる点にあります。このことは手術待ち患者様の多い慶應病院をはじめ近隣の大学病院、済生会中央病院、東京医療センター、日赤医療センター、都立広尾病院などの多くの連携病院から喜ばれています。今後は東京都や渋谷区における地域包括ケアシステムの構築の中で、この原宿リハビリ病院がどのように関与していくか、たとえば訪問リハビリや通所リハビリ分野で、患者様により高いレベルでの健康な高齢化社会に貢献できるかを考えています。まだ開院してやっと1年を過ぎた病院ですが、三四会員、刀林会員の皆様のご支援をよろしく願います。【原宿リハビリテーション病院】検索

埼玉医科大学国際医療センター

教授退任



加藤木 利行 (52回)

私は2004年4月から、埼玉医科大学に赴任して、小児心臓外科を立ち上げました。当時は国際医療センターの建設が始まったところで、毛呂の大病院で約2年間過ごしました。幸いこの2年間で小児心臓

をいただきました。しかし与えられたスペースが狭く、早期にICUを拡大する工事をしていただきました。現在は8床の小児心臓専門のICUと24床の一般病床(うち8床はHCU)で、小児心臓内科・外科を診療しています。塾からは、国際医療センター立ち上げの際に63回生の鈴木孝明先生が教授として赴任し、二人で診療や学会活動をしてまいりました。その後私が副院長から院長代理となり、臨床については鈴木教授にお任せして、私は手術のお手伝いだけするようにしました。昨年からは隣接する埼玉医科大学保健医療学部の学部長を命ぜられまして、そちらの仕事を中心にしております。

国際医療センターを定年退職いたしますが、隣の保健医療学部に出勤しておりますので、当分は兼担として小児心臓の手術のお手伝いをする予定であります。埼玉医科大学国際医療センターは、がん・心臓・脳血管障害に対する外科系が中心の特異な病院で、外科医としては働きやすい環境です。唯一で最大の問題は、この病院が辺鄙なところにありアクセスが悪いことで、患者さんを集めるにも、従業員や医師を確保するにも障碍となっております。このハンデを乗り越えるだけの実力をつけて、日本でも有数の小児心臓病センターとなることを祈っております。

杏林大学医学部小児外科教授退任



萑澤 融司 (55回)

1976年に医学部を卒業し、平塚市民病院・飯田市立病院での一般外科の研修の後、1979年から小児

号の取得の後、1986年の2月から杏林大学小児外科に奉職し、65歳になったこの3月に無事定年退職致しました。助手で採用されましたが上司の伊藤泰雄先生(47回)の昇進に引つ張られて講師・助教授と立場を与えていただき、2009年、伊藤先生の後を引き継ぎ杏林大学医学部小児外科教室の主任教授を拝命しました。主任教授としての任期は7年間という短い期間でしたが思う存分に働くことができ感謝の気持ちで一杯です。小児外科学会では理事・監事として学会の運営に参画することができ、研究会・学会は第100回東京小児外科研究会、第29回日本小児外科学会秋季シンポジウム、第

25回日本小児外科QOL研究会、第28回日本小児脾臓研究会を主宰させていただきました。充実した30年であったと振り返っております。また杏林大学小児外科は平成6年(1994年)に診療科から講座に昇格しましたので講座開設20周年記念講演会・記念式典を開催し区切りをつけての定年でありました。定年後の第二の人生を武蔵野市の武蔵野陽和会病院(西窪病院から名称変更)でスタートしました。新しい職場は武蔵野市役所の隣です。お声をかけていただければ幸いです。

病院紹介

北里研究所病院



大作 昌義 (64回)

福沢諭吉先生の御支援により120年前に北里柴三郎博士によって開設された、日本初の結核専門病院「土筆ヶ岡養生園」に起源をおく北里研究所病院は、白金北里通りに面して、本部跡地に12階建ての新研究棟が建設中で、2018年竣工予定です。さて、昨年10月に当法人にとつて、素晴らしい慶事がありました。それは、1999年の当研究所新病院開設時に北里研究所所長であり、北里大学特別榮譽教授である、大村智博士が、ノーベル生理学・医学賞を受賞されたことです。大村先生は、「イベルメクチン」を発見し、年間3億人がその投与を受けることで目の失明から救われています。当研究所病院は、基本理念として、その先生の精神である「心ある医療」を実践しております。当研究所病院の新しい動きとして、まず初めに、2015年7月新規の執行部が発足し、副院長として、渡邊昌彦先生(58回)と菊池史郎先生(北里大学)が赴任されました。慶應義塾大学、北里大学の友好・発展が更に加速されます。また、2年前に慶応義塾大学病院より、大腸班の石井良幸先生(70回)が赴任され、本年4月より更に、大腸班の矢作雅史先生(88回)が加入され、侵襲の最も少ない腹腔鏡を駆使した内視鏡手術が強力に推進されます。更に、プレストセンターを発展させるため、昨年4月より、前帝京大学医学部外科主任教授の池田正先生(53回)を加え、4月より、村田健先生(86回)が赴任されました。外科の構成は以下の通り(上記以外)です。常勤として、浅沼史樹(56回)、大作昌義(64回)、鈴木慶一(74回相当)、金田宗久(77回相当)、研修医、鈴木幹人(93回相当)、肺外科、神谷紀輝(北里大学)また非常勤として、慶應大学病院からは岡本一真先生(78回)中村理恵子先生(79回)に来ていただいております。



本年度より、「強い専門性をもった都市型急性期病院」の目標を打ち出しました。今後とも末永く慶應義塾大学病院のお力添えを頂きながら開拓の精神で先進の治療を目指してゆく所存です。

脳神経外科学教室独立について



慶應義塾大学医学部
脳神経外科学教室教授
吉田 一成 (59回)

2016年4月1日、脳神経外科は、外科学教室から独立し、脳神経外科学教室として歩むことになりました。1962年10月、工藤達之先生が、脳神経外科担当外科学教室教授に就任され、戸谷重雄教授、河瀬斌教授へと引き継がれましたが、その間脳神経外科は、外科学教室の1診療科として歩んで参りました。2010年、私が河瀬教授の後を引き継いでいた後、脳神経外科は外科学教室の1診療科として運営していきたくと公言いたしました。

2004年に新臨床研修制度が施行される以前は、初期臨床研修医は外科学教室に所属、一般・消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、小児外科の5診療科をローテーションで研修していただきました。脳神経外科といたしましても、幅広い知識、経験を有する医師を育てるといふ観点からも、かけがえのない利点がありました。一方、専門医制度をみてみま

すと、日本脳神経外科学会の専門医制度は、1966年に発足しました。日本外科学会の専門医制度は1978年に始まりました。実は当時から、両学会の専門医制度には、全く接点はありませんでした。脳神経外科は脳神経外科学会の傘下であり、他の4診療科は、外科学会の所属でした。脳神経外科には、独自の専門医制度があり、一般・消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科は、日本外科学会の専門医資格を必須とする、subspecialtyとしての専門医制度を有していたわけです。学会、専門医制度の観点からは、脳神経外科と他の外科4診療科との接点はありませんでしたが、慶應大教室制を取っていたことから、研修医時代に、5診療科の研修を受けることができるという大きな利点がありました。しかしながら、平成16年の新臨床研修制度の施行により、初期臨床研修医は病院直属となり、後期臨床研修から、外科学教

室に所属することとなりました。その結果、専門医制度の違いにより、後期臨床研修医(専修医)は、外科学教室に入室した時点から、脳神経外科専攻医と外科学会の専門医制度の専攻医に分かれるようになり、脳神経外科と他の4診療科との接点がなくなり、2017年度から始まる予定の日本専門医機構主導の新専門医制度では、外科と脳神経外科という位置づけになり、専門医制度の観点からも同格になります。また、教室運営におきましても、教室主任が、脳神経外科教授である場合には、外科学会、外科専門医に関する責任を事実上負えなくなるといふ不都合が生じて参りました。

このような背景のもと、2014年春ごろには、私室から独立せざるを得ないと考えようになり、当時、私は外科学教室主任を拝命しておりました。また、5診療科中、2診療科において、教授不在という時期でした。2014年心臓血管外科志水秀行先生が教授に昇進、同10月には呼吸器外科浅村尚生教授が着任されました。以後、約1年をかけて、外科5教授で慎重に議論を進め、教室主任を北川雄光教授に引き継いだ2015年10月の教授会で、脳神経外科の教室としての独立が承認されました。学生講義、試験など学事関係は、学則の改定を要するため、2016年度は、脳神経外科は、外科の中で講義、試験を行います。他の業務は、すべて独立することになりました。見方を変えま

すと、教室を割るということにもなりますので、ある程度の波風が立つことは、覚悟しておりました。しかしながら、外科学教室、刀林会、病院・医学部執行部とを旨としています。本学会の特徴は領域横断的かつ職種横断的であり、がん医療に携わる人材の育成から啓蒙などに幅広く取り組んでおります。本学会創設時から、故石川七郎先生(第8回会長)をはじめ刀林会の多くの諸先輩方が深く関わってこられました。阿部令彦先生が会長として第28回総会を

この度第55回日本癌治療学会会長を拝命いたしました。本学会は会員数18000人におよぶ我が国では最大のがん関連学術団体で、がんの予防、診断、治療の連携を通じてがん医療の進歩普及に貢献することを旨としています。本学会の特徴は領域横断的かつ職種横断的であり、がん医療に携わる人材の育成から啓蒙などに幅広く取り組んでおります。本学会創設時から、故石川七郎先生(第8回会長)をはじめ刀林会の多くの諸先輩方が深く関わってこられました。阿部令彦先生が会長として第28回総会を

主催され、現在名誉会員であられる掛川暉夫先生、吉野馨一先生、幕内博康先生、さらには刀林会OBの多くの功労会員の先生方の御尽力により、本学会は目覚ましい発展を遂げてまいりました。とくに故久保田哲郎先生は本学会のために獅子奮迅の働きをされ、第48回学会を主催されることを心から楽しみにされておられました。それを思うと今でも残念でなりません。本学会は1997年より理事長職が設けられ、北島政樹先生が2001年に第2代理事長に就任され、組織体制の強化、リンパ節規約の刊行、ASCO-JSCO合同シンポジウムの開催など多大な貢献をなされました。そして本年から本学会の牽引役として第6代理事長に北川雄光先生が就任され、卓越したリーダーシップを早速発揮されておられます。また現在の理事には刀林会の井本滋先生をはじめ4人もの塾員が北川理事長を支えておられます。このように本学会と刀林会し

授不在という時期でした。2014年心臓血管外科志水秀行先生が教授に昇進、同10月には呼吸器外科浅村尚生教授が着任されました。以後、約1年をかけて、外科5教授で慎重に議論を進め、教室主任を北川雄光教授に引き継いだ2015年10月の教授会で、脳神経外科の教室としての独立が承認されました。学生講義、試験など学事関係は、学則の改定を要するため、2016年度は、脳神経外科は、外科の中で講義、試験を行います。他の業務は、すべて独立することになりました。見方を変えま

この度第55回日本癌治療学会会長を拝命いたしました。本学会は会員数18000人におよぶ我が国では最大のがん関連学術団体で、がんの予防、診断、治療の連携を通じてがん医療の進歩普及に貢献することを旨としています。本学会の特徴は領域横断的かつ職種横断的であり、がん医療に携わる人材の育成から啓蒙などに幅広く取り組んでおります。本学会創設時から、故石川七郎先生(第8回会長)をはじめ刀林会の多くの諸先輩方が深く関わってこられました。阿部令彦先生が会長として第28回総会を

主催され、現在名誉会員であられる掛川暉夫先生、吉野馨一先生、幕内博康先生、さらには刀林会OBの多くの功労会員の先生方の御尽力により、本学会は目覚ましい発展を遂げてまいりました。とくに故久保田哲郎先生は本学会のために獅子奮迅の働きをされ、第48回学会を主催されることを心から楽しみにされておられました。それを思うと今でも残念でなりません。本学会は1997年より理事長職が設けられ、北島政樹先生が2001年に第2代理事長に就任され、組織体制の強化、リンパ節規約の刊行、ASCO-JSCO合同シンポジウムの開催など多大な貢献をなされました。そして本年から本学会の牽引役として第6代理事長に北川雄光先生が就任され、卓越したリーダーシップを早速発揮されておられます。また現在の理事には刀林会の井本滋先生をはじめ4人もの塾員が北川理事長を支えておられます。このように本学会と刀林会し

りには極めて密なものであります。私の学会デヴューは1983年の第21回総会でした。当時京都大学におられた谷川允彦先生の鋭い質問に

間に応えられず、私が壇上の地蔵と化したとき「共同演者の慶大外科の久保田です」という声に救われたことを今でも鮮明に覚えています。それが御縁で久保田先生と谷川先生は親友として、終生厚い友情を交わされたとうかがっております。あれから34年後、信じがたいことに、地蔵の私が伝統ある日本癌治療学会を刀林会員として27年振りに主催させて頂くことになりました。このことは当に諸先輩の御導きと、刀林会員の御援助がありましたからこそであります。第55回日本癌治療学会学術集会を成り遂げるため、どうか会員の皆様方におかれましては、御支援のほど心よりお願い申し上げます。



北里大学医学部
外科 教授
渡邊 昌彦 (58回)

第55回 日本癌治療学会学術集会



この度第55回日本癌治療学会会長を拝命いたしました。本学会は会員数18000人におよぶ我が国では最大のがん関連学術団体で、がんの予防、診断、治療の連携を通じてがん医療の進歩普及に貢献することを旨としています。本学会の特徴は領域横断的かつ職種横断的であり、がん医療に携わる人材の育成から啓蒙などに幅広く取り組んでおります。本学会創設時から、故石川七郎先生(第8回会長)をはじめ刀林会の多くの諸先輩方が深く関わってこられました。阿部令彦先生が会長として第28回総会を

中外製薬 CHUGAI

抗悪性腫瘍剤 副作用低(注1) 薬価基準収載

ゼーダ錠300 Xeloda カベシタジン錠

ゼーダの®はF.ホフマン・ラ・ロシュ社(スイス)登録商標

抗悪性腫瘍剤 抗VEGF(注2) ヒト化モノクローナル抗体 生物由来製品、副作用低(注1) 薬価基準収載

アバステン 点滴静注用 100mg/4mL 400mg/16mL

ペバシズマブ(遺伝子組換え)注

AVASTIN

注1) 注意 - 医師等の処方箋により使用すること
注2) VEGF : Vascular Endothelial Growth Factor(血管内皮増殖因子)

※効能・効果、用法・用量、警告、禁忌を含む使用上の注意、効能・効果に関連する使用上の注意、用法・用量に関連する使用上の注意等は製品添付文書をご参照ください。

【資料請求先】
製造販売元 **中外製薬株式会社**
〒110-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1
ホームページで中外製薬の企業・製品情報をご覧いただけます。
<http://www.chugai-pharm.co.jp>

2015年5月作成

at the Front Line CHUGAI ONCOLOGY

抗悪性腫瘍剤 副作用低(注1) 薬価基準収載

ゼーダ錠300 Xeloda カベシタジン錠

ゼーダの®はF.ホフマン・ラ・ロシュ社(スイス)登録商標

抗悪性腫瘍剤 抗VEGF(注2) ヒト化モノクローナル抗体 生物由来製品、副作用低(注1) 薬価基準収載

アバステン 点滴静注用 100mg/4mL 400mg/16mL

ペバシズマブ(遺伝子組換え)注

AVASTIN

注1) 注意 - 医師等の処方箋により使用すること
注2) VEGF : Vascular Endothelial Growth Factor(血管内皮増殖因子)

【資料請求先】
製造販売元 **中外製薬株式会社**
〒110-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1
ホームページで中外製薬の企業・製品情報をご覧いただけます。
<http://www.chugai-pharm.co.jp>

2015年5月作成

第58回日本肺癌学会学術集会和 第18回世界肺癌学术会议

<The 18th World Congress of Lung Cancer>

の開催にあたって



慶應義塾大学医学部
外科学 (呼吸器) 教授
浅村 尚生 (62回)

刀林会の先生方におかれましては、日頃より呼吸器外科診療に、多大なご協力とご理解を賜り、この場をお借り致しまして、深く御礼申し上げます。

私も、一昨年の教授就任以来、あつという間に1年半が経過致しました。そして、来年、2017年10月に肺癌関係の2つの大きな学会のお世話をさせて頂くことになり、是非とも刀林会諸先生方のご理解、ご協力とご支援を賜りたいと思います。

2つの学会と申しますのは、国内学会である第58回日本肺癌学会学術集会 (日本肺癌学会) と、国際学会である第18回世界肺癌学术会议 The 18th World Congress of Lung Cancer (IASLC, International Association for the Study of Lung Cancer) に参加いたします。この両学会は、主催者も使用言語も財政会計も異なりますが、多くの学

員が両学会に所属し、2つの学会がほぼ同時に開催されること、より多くの会員の参加を可能にして参加者増を期待しようということ、日本肺癌学会が2017 (平成29) 年10月14日 (日) ~15日 (月) の2日間、世界肺癌会議はこれに引き続いて10月15日 (日) ~18日 (水) の4日間を、同じ神奈川県横浜市のパシフィコ横浜で開催する予定となっております。肺癌という単一臓器の癌を中心に国内外の中心的学会がこのようなタンドムスケジュールで開催されることは、両学会の歴史をはじめのことで、大きな期待が寄せられているところでございます。

日本肺癌学会は、昭和35年 (1960年) に発足した肺癌研究会から昭和41年 (1966年) に日本肺癌学会となり、平成19年 (2007年) 9月より特定非営利活動法人日本肺

も急速に規模内容ともに大きくなり、近年では、毎回6000名以上の参加者を集める一大学会に成長しました。私は、過去に Board Director を2期努め、そのなかで地道に招致活動を展開し、最終的にはシンガポールとの決選投票となりましたが、無事横浜に決着したという経緯がございます (シンガポール政府は、学会の招致に70万ドルもの寄付をしようと言ったが、分り慌てました)。

2つの学会がこのように開催されることのメリットは、特に若い先生方にあります。彼らは居ながらにして、国際学会にも、国内学会にも発表、聴講の機会を持つことが出来、あるいは将来の留学先となる先生方と知己を得ると言うことも可能かも知れません。残念ながら、この規模の学会を主催できるのは、日本にはパシフィコを置いて他にはありません。この施設のほぼ全てを動員して開催をする予定にしております。

このような大きく重要な学会を2つも担当致しますことは、大変な重圧ですが、私が国立がんセンターで薫陶を受けました「石川スクール」の学問と精神が、国際的にも国内的にも評価されたもの、と真摯に受け止め、責任を果たしたいと思っております。

経済情勢の大変厳しい現在ではございますが、刀林会の先生方におかれましては、何卒ご理解、ご援助を賜りたいと存じます。何卒宜しくお願い申し上げます。

留学報告

留学記



慶應義塾大学医学部
外科学 (心臓血管)
木村 成卓 (79回)

79回の木村成卓です、大変ご無沙汰しております。先天性心疾患手術を学ぶため、2012年7月から米国ミシガン州にある University of Michigan C.S. Mott Children's Hospital で臨床留学を開始し、1年働いた後、オハイオ州の Cincinnati Children's Hospital Medical Center に移り2年8か月勤務したのち本帰国、本年4月より

慶應義塾大学病院にて先天性心疾患手術を学ぶを開始いたしました。アメリカでは数多くの新生児手術、小児の心臓移植、さらには Syncardia や HeartWare 等の VAD 植え込みなど、日本ではあまり経験できないような貴重な症例も数多く経験することができ大変勉強になりました。手術手技ももちろんですが、それと同等かそれ

以上に複雑心奇形に対する治療戦略の立て方や合併症に対する対応などこれまでのアメリカでは数多くあった基本的な部分をしっかりと鍛錬することができたのは、今後診療を続けていくに当たり貴重な財産になったと自負しております。また山羊を用いた人工心肺を用いた動物実験や人工心臓や肺移植に関する臨床研究にも取り組む機会があり、現地に



▲ Drs. Tweddell, Morales, Bryant との送別ディナー



▲ Fellow 卒業パーティーにて



▲手術室の風景

おける研究環境を垣間見ることができたのも今後生かしていきたいと考えております。

アメリカでの生活は、終始英語で苦労したもの家族との時間も比較的多く充実したものでした。ミシガン・オハイオといったアメリカ中西部は都会的刺激にはやや乏しいですが、自然にあふれ物価も比較的安く、3人の子連れであった私達にはちょうど良かったなと思っております。

留学にあたり四津先生、埼玉医大加藤木先生、鈴木先生をはじめ数多くの先生方にお世話になりました、大変感謝いたしております。これからは志水教授のもと、慶應の名に恥じないように先天性チームを盛り上げていきたいと思っております。

今後とも各方面の方々に助言や援助をお願いすることがあるかと思いますが、引き続きご指導のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

開業記



湘南藤沢心臓血管クリニック

安西 兼丈 (77 回相当)

「暑い気持ちで地域医療をすすむ」
 昨年12月に藤沢市湘南台に「湘南藤沢心臓血管クリニック」を開院いたしました。今まで、心臓血管外科医、救急医、国境なき医師団 MSF (general surgeon) として医療向き合ってきましたが、医師17年目に新たな覚悟を決めました。



勤務医で働いている時には、同期の仲間がそれぞれ
 パン」を構想し、将来のある子供達に、医療の生の声を伝えようと小学校へ訪れ、今までの経験を活かして、救急処置法を体験学習してもらおうと活動し始めていました。しかし、これを勤務医として続けるには、周囲に迷惑がかかる為、活動

拠点になるクリニックを開院したので。まず、「クレド credo」を作成し、自分の理想とする医師像、理念などを思い描きながらクリニックを開院しました。しかし、理想と現実には離れがあり、うまくいきません。閑散としたクリニックで、孤独と不安ばかりだった私を、岩尾総一郎先生が訪れ、岩尾先生が「このままでもいいのか」と自問自答しておりました。何か地域に貢献したいと考えていた私は、個人的に、「スクールキャリア

の道で活躍をしている姿を誇らしく、そして、嬉しく感じながらも自分の思い描く医療ができていないのか見つけ直すことが、日々多くなっておりました。MSF の派遣で、激しいイェメンの内戦地から帰国し、日本での生活に安心を感じながら、何度も「このままでもいいのか」と自問自答しておりました。何か地域に貢献したいと考えていた私は、個人的に、「スクールキャリア

受賞報告

The 29th EACTS Annual Meeting. Young Investigator Award 受賞



慶應義塾大学医学部
 外科学 (心臓血管)

北原 大翔 (87 回)

2015年10月3日から7日の5日間、オランダの阿姆斯特ダムで開催された第29回 EACTS (European Association for Cardio-Thoracic Surgery) ミーティングにおいて、研究テーマ "Heterotopic transplantation of decellularized heart in a large animal model" の口演発表で Young Investigator Award を頂くことができました。ヨ



ロッパのみならず、世界各国の研究者達が最新の心臓血管外科領域の研究データを披露する同会における今回の受賞は快挙であり、学会発表の機会を与えてくださった志水秀行教授、直接ご指導頂いた諸先生方には深く感謝申し上げます。私は2011年に外科学 (心臓血管) に入局し、大動脈疾患、弁膜症疾患、先天性心疾患、低侵襲心臓血管手術など多岐に渡る領域

を学び、心臓血管外科の基礎研修を行ってまいりました。2014年より、岡本一真先生 (外科学心臓血管78回) の指導のもと心臓移植をテーマに本研究を開始いたしました。重症心不全に対する現行の最終的な治療法は心臓移植であります。ドナー不足による移植待機期間の延長が深刻な問題となっております。本研究テーマは脱細胞化技術により生体組織の鋳型を作成し、細胞成熟の足場とすることでの心臓の臓器再生の促進を試みるもので、最終的には再生心臓による移植治療の標準化を目指し研究を遂行しております。本研究はユニークな技術と再生医療とのハイブリッドを基盤に、心臓血管外科の技術を掛け合わせることで実現化した非常に独創的かつ有意義な研究であります。最後に本研究に多大なるご協力・ご支援をくださった北川雄光教授 (外科学一般・消化器 65回)、八木洋先生 (外科学一般・消化器 77回) にこの場を借りて謝意を申し上げます。



「効能・効果」、「効能・効果に関連する使用上の注意」、「用法・用量」に関連する使用上の注意、「禁忌を含む使用上の注意」等については、添付文書をご参照ください。
5-HT₃ 受容体拮抗型制吐剤 製薬、処方箋医薬品 (注意一医師等の処方箋により使用すること) **薬価基準収載**
プロキシ 静注 0.75mg Aloxi. i.v. injection 0.75mg
プロキシ 点滴静注用 0.75mg Aloxi. i.v. infusion bag 0.75mg
 バロ/セトロン塩酸塩注射剤 製造販売元 資料請求先 (医薬品情報) **TAIHO** 大鵬薬品工業株式会社 〒101-8444 東京都千代田区神田錦町1-27 TEL.0120-20-4527 FAX.03-3293-2451 http://www.taiho.co.jp/ 提携先 **HEL SINN** スイス 2016年5月作成



血漿分画製剤 (液状・静注用免疫グロブリン製剤) **0.5g/10mL・1g/20mL・2.5g/50mL**
献血ウエノグロブリン IH5% 静注 5g/100mL・10g/200mL
 Venoglobulin IH 5% i.v. 0.5g/10mL・1g/20mL・2.5g/50mL・5g/100mL・10g/200mL (賦血) (生物学的製剤基準 凍結濃縮人アンチトロンビン血)
 特定生物由来製品 (処方箋医薬品) (注意一医師等の処方箋により使用すること) **薬価基準収載**
 血漿分画製剤 (血液凝固阻剤) **500単位**
ナイアート 静注用 1500単位
 Neuart (i.v. 500units・1500units) (賦血) (生物学的製剤基準 乾燥濃縮人アンチトロンビン血)
 特定生物由来製品 (処方箋医薬品) (注意一医師等の処方箋により使用すること) **製造販売元 (資料請求先) 一般社団法人 日本血液製剤機構** 東京都港区浜松町2-4-1 **JB** 製造販売元 (資料請求先) 一般社団法人 日本血液製剤機構 東京都港区浜松町2-4-1 **※効能・効果、用法・用量、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。** VGX-NAT (A5 1/2) 2015年5月作成 [資料請求先] 一般社団法人 日本血液製剤機構 くすり相談室 〒105-6107 東京都港区浜松町2-4-1 医療関係者向け製品情報サイト http://www.jbpo.or.jp/med/di/

地域便り

浜松便り



すぎきメデイカルクリニック

鈴木 啓一郎 (58回)

浜松は東海道新幹線で東京から1時間半の太平洋に面した気候温暖な政令都市です。平成23年の年間日照時間と平成26年の健康寿命は全国で最も長い都市となり、その後もトップクラスを維持しております。浜松

はホンダ、スズキの自動車産業やヤマハの楽器産業で有名ですが、最近では浜松ホトニクスなどの研究開発型企業も盛んになってきました。浜松には今野弘之先生が学長をされている浜松医科大学と奥田康一先生が

院長をされている浜松赤十字病院があります。多くの刀林会の先生方が活躍されています。現在は阪口周吉(30)、住山正男(32)、村上勝(44)、安藤幸史(45)、松田宏一(46)、中村達(49)、小谷野憲一(51)、

飛鋪修二(54)、今野弘之(57)、奥田康一(59)、西脇真(66)、松田純一(75)相当、伊藤亮(82)、代永(83) (敬称略)の先生方が浜松にいらつしやいます。残念ながら刀林会や三四会の集まりはなく三田会の一部の先生とお会いすることができている状況です。浜松の三四会の開催が望まれるとの意見がありますが未だ実現しておりません。私は郷里の浜松に戻り医院を開業して10年になりました。27年間の外科医としての生活から内科を中心とする外来診療に変わり生活の変化は予想以上でした。現在は病院に勤務していた時の様に手術はできませんが、地域住民の健康と幸福のために健康全般のことを

相談されるような、何でも無い(内)科医を実践し、開業医として地域の中に生き、住民の中に溶け込むような医療ができることを目指して頑張っております。最近の浜松は来年1月からのNHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」で盛り上がっております。井伊家は井伊直弼大老が有名ですが、戦国時代には現在の浜松市北区井伊谷を本拠地としていました。井伊直虎は女性でありながら井伊家の当主を務め、優れた政治手腕によって一族断絶の危機を救った人物です。「おんな城主 直虎」を見て皆様の激務の疲れが癒されることを祈っております。

近況報告

79回生



慶應義塾大学医学部 外科学(心臓血管)

木村 成卓

79回の木村成卓です。先天性心疾患の心臓血管外科

を専門とし、本年の2月にアメリカでの約4年間の臨床留学を終え帰国しました。4月より慶應義塾大学病院へ帰室し、志水教授のもと先天性チームの一員として子供たちの心臓を日々治療しております。しばらくぶりに日本に戻り環境の変化に戸惑う日々ですが、慶應の名に恥じないように日本を代表する先天性チームを作ることが今の目標です。

診療体系グループ紹介

心臓血管外科



慶應義塾大学医学部 外科学(心臓血管) 教授

志水 秀行 (65回)

心臓血管外科は、2016年4月からスタッフ6名(志水秀行(65回)、饗庭了(61回)、吉武明弘(77回)、岡本一真(78回)、山崎真敬(78回)、木村成卓(79回))による新体制となり、レジデント5名、リサーチフェ

ロー3名を加えた14名体制で活動しています。昨年度の手術総数は約450例で、3本柱である大動脈疾患、後天性心疾患、先天性心疾患を各スタッフが高い専門性と協調性を持って診療に従事し、バラ

ンスの取れた症例数と良好な治療成績を達成しています。近年は他領域同様、低侵襲化へのパラダイムシフトが起こっていますが、諸先輩方の努力によって得られた高い技術レベルをさらに

発展させ、慶應は低侵襲治療分野でもリーダーシップを発揮しています。大動脈領域では、得意とするオープン手術に、ステントグラフト治療、これらを組み合わせたハイブリッド手術を加え、新たな治療体系を確立しました。弁膜症領域では、既に世界有数の症例数と治療成績を誇る低侵襲心臓手術(MICS)の更なる適応拡大と質の向上を図り、さらにカテーテル治療との共存を目指して行きたいと考えています。もちろん、冠疾患、先天性分野でも症

例数の増加、治療成績の向上とともに、低侵襲治療の導入を図る所存です。基礎研究では、循環器内科との共同でiPSC細胞移植モデルや大動脈解離モデルの作成、一般・消化器外科の北川先生・八木先生の

岩手医科大学 外科

高原 武志



現在、岩手医科大学外科学教室に勤務しています。79回高原武志と申します。ポストチーフ出展にて公立福生

病院で1年勤務したのち、2007年7月より岩手医科大学外科肝胆膵グループに所属となりました。この間に、肝胆膵外科学会高度技能医所得をはじめ、様々な資格を取ることができ、肝移植に関しても生体肝移植を62例、脳死肝移植を6例主導的な立場で経験することができました。このような恵まれた環境を作っていただいた、北島、北川両教授に感謝し、さらに精進したいと思っております。



追悼

故 田中勸君を偲んで

慶應連合三田会会長、
三田漕艇倶楽部

比企 能樹 (37回)

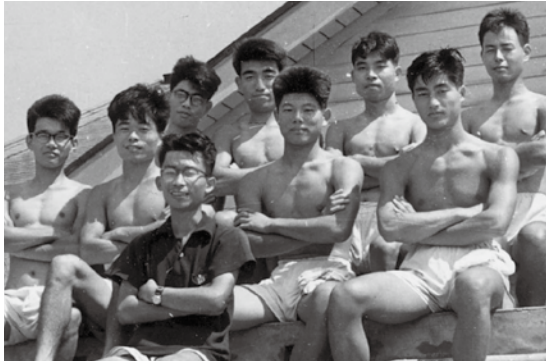
かけがえない友人、外科の刀友にして三色のオールと一緒に漕いだ艇友を、昨年12月6日19時59分に天国に送った。
心に穴の開いた寂寥と哀しみを込めて、刀林会から

の3ご要望に込め年明けの三四会新聞に記載した拙文に手を加え、私のアルバムより数葉の写真をご覧に入れ田中勸君の追悼とした。

人真知子先生(38回精神科)から青天の霹靂の出来事が伝えられた。前日6日19時59分、田中君は横断歩道をフットワーク良く横断中、ワンボックスカーに突き当られ、あつという間に天国

へ召されたと言う。田中君は慶應義塾高校から医学部に進学し、38回(S34年)卒業と同時に外科に入局、1965年から68年にかけて米国ミシガン州立ウエイン大学外科、ミネソタ州立大学外科、ニューヨーク州コーネル大学外科へ留学、帰国と共に塾医学部循環器外科講師として研鑽、1978年より防衛医科大学に着任された。その後、教授職や各部長職など数々の要職を2001年定年退職まで立派に勤められ、且つ日本外科学会、日本血管外科学会、日本胸部外科学会、日本呼吸器外科学会等数多くの学会においても活躍、名誉教授として後進の指導にあたってこられた。退職後任された病院で懸命に医療の為に献身されている最中であつた。

田中君は塾高時代からの塾體育會空手部に入部した有段の猛者で、一見華奢だが隆々と盛り上がった筋肉の身体の中に、情熱が沸々と滾っていた(写真1)。真面目で感情を抑制した寡黙で柔らかな笑顔は、人を信頼に導いた。
医学部に入ると端艇部に入学し力強いオールを引いて塾體育會端艇部にヘッドハントされた。そしてボート仲間では田中君でも勸君でもなく「キンさん」と言われた。後年「僕の名前は勸(カン)という字なんだけど」と本人が呟くのを聞いたが、仲間内で勸も勤も同じに見えキンさんとなつたようだ。
キンさんは1957年のWKレガッタでメルボルン五輪メンバーを含む最強の慶大エイトクルーの2番漕



▲写真1 - 中段向って右端、医学部ボート部に入学した頃。後列右から3人目比企



▲写真2 - 2009年早慶戦応援、メルボルンクルー原正雄君と



▲写真3 - 2012年世界マスターズレガッタ、ドイツ、デュイスブルグにて、右から3人目の漕手が田中君



▲写真4 - WK合同80歳クルー力漕の後、打ち上げでご機嫌

手に選ばれるほど力があつた(写真2)。その日の隅田川は風雨で大荒れのレースとなり、慶大は大差をつけ飛び出したが、やがて波を被って浸水し、なおも8人は必死で漕いだ。慶大は終にコース半ば過ぎで沈没し、早大は4人が用意したお椀で水を掻き出しながら後の4人で漕いでゴールインした。早大から再試合を申し入れがあつたが、慶大はゴールした早大が勝ちと主張してこの年は早大勝利と記録された。奇しくもキンさん召天の翌年である今年、WKレガッタは同じ隅田川が大荒れの日に行われ、波が被った早大が沈没、慶大が完漕して2016年の慶大勝利を記録した。
キンさんはボートが大好きで退職後OBクルーで参加した世界マスターズレガッタ出漕の常連となつた(写真3、4)。昨年は豪州大会で80歳現役漕手の表彰を受け、得意満面で重いメダルを首に漕艇コースで例の笑みを浮かべて立つた。

むかし戸田の艇庫に東宝映画のロケ隊がきたが、「主役よりキンさんの方が遙かによい男」とボート関係者一同納得した。注目のイケメン・キンさんは女子高から最優秀の成績を誇る同期生注目の才色兼備マドンナ岩田麻知子君(38回精神科)と結婚し3人のお子さんが育つた。
カトリック教会で営まれたキンさんの葬儀でご家族の立たれる中、1千近くもの人々が彼を悼んで「若き血」を低く歌い天国へ見送った。
前国立病院機構埼玉病院長牛島康榮先生が去る平成28年1月24日急逝されました。昨年12月中旬目白大学看護学部で学生に講義されている最中、突然気分不快感を訴えられました。すぐに緊急搬送され、大動脈解離の診断で当日緊急手術となりました。手術前緊迫した中でも、ご家族を安心させるためか「何やら大変そうだね」とお話しなされ、あわてた様子は一切なかったそうです。手術後容態は一進一退を繰り返し、合併症を併発したこともあり何度か再手術を行い一ヶ月以上の壮絶な闘病生活後、残念ながらその生涯を閉じられました。定年退官後も目白大学看護学部との関連で埼玉病院にも時々来られ、お元気で活躍されている姿を目にし
たので、突然の訃報に、病院職員一同深い悲しみに包まれました。私は埼玉病院に赴任以来公私に渡り先生



▲平成 28 年 1 月 24 日 瑞宝章中綬章従四位を叙勲されました。

追悼

故 牛島康榮先生を偲んで

国立病院機構 埼玉病院
副院長

原 彰男 (60回)

に指導を受けました。それこそ電気メスの使い方も、患者さんへの接し方等外科の「いろは」を教えていただきました。外科学のみならず、時には先生の造詣の深いワイン片手に、若い先生方と伴に夜遅くまでご一緒いただいた事もありました。
先生は熊本県出身であり熊本のことをよく懐かしくお話しされていました。現在熊本は地震後大変な時期ですが、もし先生がご存命ならすぐにも医療班を組織し熊本に駆けつけていたのではないかと思います。先生は平成14年病院長就任後、持ち前のリーダーシップを発揮され、新病院を建設することに力を注がれました。また理想的な医療・介護・教育の連携発信基地として病院敷地内に介護施設と看護大学の誘致を行う「さいたま保健医療村」構想を唱えられました。それに向け職員一同を叱咤激励されついに平成22年1月4日に念願の新病院が開院いたしました。また院長職忙しい中、対外的にも厚生労働省医道審議会委員、病院機構病院長会会長、埼玉県外科医会副会長などなどの要職を歴任されました。定年退官されてからも目白大学副学長として埼玉病院の行く末をいつも温かく見守っていただきました。牛島先生長い間埼玉病院を見守っていただき本場にお礼がとうございました。「さいたま保健医療村」完成に向けてさらに病院を発展させて行きます。先生安らかにおやすみください。

慶應病院 外来 外科担当表

初診外来 (午前)

一般・消化器外科

北川雄光
篠田昌宏
板野理宏
尾原秀明
長谷川博俊
竹内裕也

小児外科

黒田達夫
下島直樹
星野健
瀧本康史
山田洋平
下島直樹
藤野明浩

心血管外科

吉武明弘
岡本一真
饗庭了
志水秀行
山崎真敬
木村成卓

呼吸器外科

大塚尚生
浅村尚生
政井恭兵
加勢田馨
神山育男
浅村尚生
木下智成

脳神経外科

大平貴之
佐々木光
三輪点
高橋里史
戸田正博
吉田一成
秋山武紀
堀口崇
三輪点
秋山武紀
金田(第1・3・5)
木田(第2・4)
水田(第1・3・5)
土田(第2・4)

◎印 診療部長
○印 診療副部長

特殊外来 (午前)

月 食道・胃 川久保博文
乳腺 坂田道生
血管外科 松原健太郎
肝胆脾・移植 篠田昌宏
尾原秀明
長谷川博俊
高橋麻衣子
水 乳腺 関 朋子
肝胆脾・移植 八木 洋

木 血管 尾原秀明
松原健太郎
乳腺 林田 哲
関 朋子
阿部雄太
岡林剛史
鶴田雅士
長谷川博俊
長谷川博俊
山田洋平
星野 健
渡辺真純
板野 理
八木 洋

金 腸 阿部雄太
肝胆脾・移植 岡林剛史
鶴田雅士
長谷川博俊
長谷川博俊
山田洋平
星野 健
渡辺真純
板野 理
八木 洋

月 肝胆脾・移植 北郷 実
食道・胃 竹内裕也
須田康一
和則 仁
大塚 崇
呼吸器 大塚 崇
機能疾患パーキンソン病(月一回)

火 肝胆脾・移植 大平貴之
日比泰造
和則 仁
中村理恵子
内視鏡(第1・3)
古川俊治
政井恭兵
岡本一真
呼吸器 加勢田馨
高橋麻衣子
林田 哲
水 乳腺 高橋麻衣子
林田 哲

脳腫瘍補助療法II
戸田正博

訃報

佐々木光 小児移植 星野 健
高橋麻衣子 木 乳腺 尾原秀明
松原健太郎 血管外科 山田洋平
神山育夫 呼吸器 肺 山田洋平
脳・定位放射線(第1) 小児移植 小林正人
鶴田雅士 金 腸 岡林剛史
大平貴之 機能疾患パーキンソン病(月一回) 大平貴之
堀口 崇 脳血管障害 堀口 崇
秋山武紀 脳神経(第1・3・5)

刀林賞募集

刀林賞は、刀林会の以下の優れた業績に対して授与されます。奮ってご応募ください。また、ご案内申し上げます。

- 一、臨床的研究
二、臨床上、有用な基礎的研究
三、医学上の社会活動に関する研究
四、本会の発展に著しく貢献したと考えられる業績

刀林会刀林賞 毎年1編以内 副賞・50万円

刀林会奨励賞 毎年2編以内 副賞・10万円

応募資格

- 一、査読システムのある医学雑誌に、当該選考年の11月30日までの直近2年間に、掲載又は掲載確定となった学術論文の筆頭著者
二、刀林賞受賞歴のない者
三、刀林会会費完納者

応募方法

- 一、毎年7月1日から11月30日までの間に、応募用紙(ダウンロード)を用いて応募する。
二、前項記載の応募用紙は、本会ホームページ記載のものをダウンロードして用いる。
三、応募者の指導者ないし、指導教授1名の推薦状(書式・応募用紙中)を要する。

受賞者は、6月の総会にて表彰されます。また、刀林新聞に論文の概要が掲載されます。
選考方法などは、刀林賞規則をご参照ください。刀林会HPに掲載されています。
ご質問等ございましたら、外科同窓会までご連絡ください。
(tourin-h@keio.jp) 以上

開業

- 鴛田 典夫君(48回相当) 平成27年12月4日
● 山田 雅宏君(34回) 平成27年11月4日
● 齊藤 敏明君(32回) 平成27年9月24日
● 三角 和夫君(35回相当) 平成28年1月1日
● 牛島 康榮君(48回) 平成28年1月24日
● 大井 博之君(36回) 平成28年3月10日
● 和爾 隆政君(30回) 平成28年3月13日
● 水上 公宏君(43回) 平成28年5月9日
● 鈴木 文雄君(62回相当) 平成28年5月10日
● 山田 素行君(73回) 平成28年5月6日
● 大塚山田脳神経外科
● 石森 久嗣君(73回相当) 平成28年4月4日
● 都立大石森脳神経外科
● 高橋 常浩君(78回) 平成28年4月1日
● 橋田内科クリニック(継承)
● 林 忍君(72回) 平成28年2月2日
● 横浜血管クリニック

編集委員

- 委員長 小澤 壯治
委員 佐藤 周三
磯部 陽
川村 雅文
古梶 清和
藤野 明浩
大塚 崇
下島 直樹
秋山 武紀
吉武 明弘
鶴田 雅士

編集後記

Social capital という言葉 アメリカで社会学を教える知人から教えてもらっ

た。直訳すれば社会資本だが、意味としては「人のネットワーク」とのこと。近年 SNS が急速に広がっている。SNS には広さはあるが深さは無いと感じる。刀林会新聞編集会議に参加し、刀林会は、刀林会はとも思っている。deep social capital ということである。 T. O

刀林会事務局よりお知らせ

メールアドレスの登録をお願いいたします。変更になった場合もお知らせください。
tourin-h@keio.jp (お名前、回生をお願いします)

開業についてのお知らせ

開業の際は、同窓会へご連絡をお願いいたします。記念に刀林会より盾を進呈いたします。よろしく申し上げます。



<刀林会 事務局>
〒160-8582 新宿区信濃町35
慶應義塾大学医学部外科同窓会事務局
TEL: 03-5363-3800 FAX: 03-3359-9130
tourin-h@keio.jp

まだないくすりを創るしごと。



明日は変えられる。